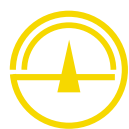


平成17年

10月

No. 504



広 報

いいたて

<http://www.vill.iitate.fukushima.jp>



元気にかけっこ一等賞

—幼稚園の運動会—

9/17 草野幼稚園

9/18 飯樋幼稚園

秋晴れの下、園児たちは綱引きやダンス、かけっこなどの種目に元気いっぱい参加していました。

(関連記事21ページ)



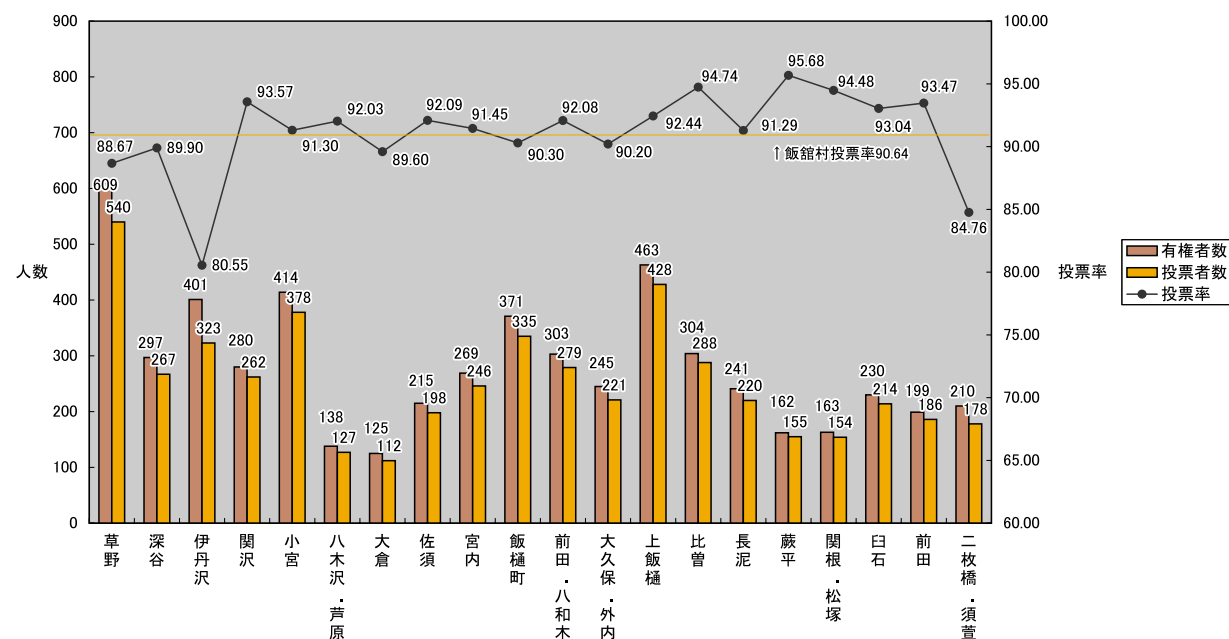
大いなる田舎 まていうイフ・いいたて

年代(歳)	投票率(%)
80～	80.12
75～79	93.81
70～74	95.27
65～69	96.82
60～64	95.88
55～59	95.77
50～54	94.98
45～49	94.03
40～44	91.93
35～39	88.85
30～34	85.03
25～29	82.93
20～24	76.53

有権者数5639人に
対し投票者数は5111
人。全体の投票率は90・
64％で、前回の92・69％を
2ポイント下回りました。
男女別の投票率は、男性が
89・82％、女性が91・46％
です。

また、年代別では65～69
歳が96・82％で最も高く、
次いで60～64歳の95・
88％、55～59歳の95・77％
の順となっています。

なお、21日から24日まで
の期日前投票を利用した方
は495人で、投票者全体の
9・7％となっています。



任期満了に伴う村議会議員一般選挙が9月25日に行われ、14人の新議員が決まりました。

議員定数を18人から14人に改正して初めて行われた今回の選挙には、現職15人、新人1人の合わせて16人が立候補。5日間にわたる激しい選挙戦が繰り広げられました。

即日開票の結果、現職13人、新人1人の14人が当選しました。

任期は、平成17年9月30日から平成21年9月29日までの4年間で。



当選証書付与式

投票日翌日の26日、役
場会議室において当選証
書付与式が行われまし
た。

付与式では、齊藤次男
村選挙管理委員会委員長
から、14人の当選者一人
ひとりに当選証書が手渡
されたのに続き、「村民の
負託に応えるべく、多く
の議論をし、村づくりに
力を尽くしていただきた
い」とあいさつが述べら
れました。

新議員たちは、当選証
書を受け取り、気持ちを
新たにしていました。

（得票順・敬称略）

		当	当	当	当	当	当	当	当	当	当	当	当	当	当
菅野 昌徳	佐藤 典雄	佐藤 忠義	佐藤 長平	北山 文子	佐藤 八郎	北原 昇	細川 敏夫	佐野 幸正	大和 田和夫	横山 正秀	大谷 友孝	熊谷 清	志賀 毅	菅野 義人	伊東 利
180・ 253票	254・ 728票	255・ 731票	261・ 748票	263票	276・ 791票	288票	326票	327票	339票	344票	344票	375票	387票	394・ 746票	453票

新たな村議会議員の顔ぶれ

今回の選挙で当選された新しい議員の皆さんを
ご紹介します。(順不同・敬称略)

(1)基本政策 (2)当面の課題 (3)座右の銘



菅野 義人
〔比 曽〕(53歳 農業 3期目)

- (1) 議会の資質向上を図り具体的政策提言のできる議会活動を目指す
(2) ①合作にたよらない独自の地域づくり (村民と行政の新たな関係構築、行政サービスと村民負担のあり方検討)、②村民の所得向上 (既存作物の販売戦略樹立、補助事業の効果測定とローリング手法確立、商品開発とコミュニティビジネス 地域経済循環の模索)
(3) 子供く、君子は周して比せず、小人は比して周せず



伊東 利
〔関 沢〕(58歳 農業 1期目)

- (1) ①村民の声を大切にし村政へ反映できるよう努力する、②基幹産業である農業の振興、③商工業の振興と雇用対策
(2) 行政と議会が協力した自立の村づくり
(3) 初心忘れるべからず



熊谷 清
〔飯樋町〕(52歳 自営業 3期目)

- (1) ①雇用の場の確保と所得向上、②教育環境の整備、③運営も含めた福祉・医療施設の環境整備
(2) ①必要な投資的事業の実施、②住民と行政との「協働」の確認、③各行政区における活力増進策の構築
(3) 感謝



志賀 毅
〔藤 平〕(58歳 農業 3期目)

- (1) ①農業および畜産の振興、②道路網の整備 (特に周辺地域)、③雇用対策
(2) 厳しい財政状況の中で、村民の代表として村民本位の視点に立ち住民サービス向上・負担軽減など自立の村づくりに努めたい
(3) 誠実



横山 正秀
〔前田・八和木〕(61歳 農業 6期目)

- (1) ①産業振興による村民の所得向上、②若者定住などの少子化対策、③在宅介護者支援など福祉の充実
(2) ①自立の総論計画のまとめ案づくりと実施、②診療所統合の早期実現、③中高教育の一元化
(3) 有言実行



大谷 友孝
〔小 宮〕(54歳 農業 4期目)

- (1) ①自立の村づくり、②農林業の振興、③若者定住策と雇用の場確保、④青少年健全育成
(2) 自立計画策定と住民への明確な説明
(3) 初心忘れるべからず



佐野 幸正
〔前田・八和木〕(58歳 農業 2期目)

- (1) ①議員定数の見直しと議員報酬20%削減、②行政に民間感覚を取り入れた行財政の改革、③農業の振興
(2) ①早急な自立計画の策定、②村執行部と議会の融和
(3) 誠実



大和田和夫
〔草 野〕(53歳 自営業 3期目)

- (1) ①商工業の振興、②雇用対策、③福祉の充実
(2) 財源が厳しい中での自立の村づくり (村民負担の軽減を優先とし充実した自立の村づくりに努める)
(3) 信念



北原 昇
〔宮 内〕(71歳 農業 5期目)

- (1) 地場産業 (農業) の振興と、企業支援による働き場の確保の推進を積極的に図りたい。
(2) 特になし
(3) 特になし



細川 敏夫
〔上飯樋〕(62歳 建設業 3期目)

- (1) ①少子化対策、②議員定数の削減および報酬の削減
(2) 前記に同じ
(3) 有言実行



北山 文子
〔飯樋町〕(46歳 農業 2期目)

- (1) ①保育所の拡充、②子供4人以上の方の学校費免除、③海洋アドベンチャースクールの継続、④20行政区のミニデイ充実、⑤お母さん方の副収入となる直売所設立 (整備)
(2) ①少子化対策、②産業振興、③雇用拡大
(3) 和



佐藤 八郎
〔深 谷〕(53歳 農業 4期目)

- (1) 小泉流「構造改革」の悪政により消費税率アップ、サラリーマン増税、憲法改悪等が村民に襲いかかろうとしており、この村で一緒に暮らすものとして村民が主人の村づくりを進める。
(2) 村民アンケートに応じていくため、皆さんへの約束を土台とし、実現に向けて取り組む。
(3) ひとはみんなのために みんなはひとりのために



佐藤 忠義
〔前 田〕(61歳 農業 4期目)

- (1) ①農業をはじめ地域資源を活用した産業振興、②社会福祉の充実、③各主要道路の改良整備促進
(2) 住民参加の村づくりを基本とし、効率的な行財政の執行
(3) 有言実行



佐藤 長平
〔宮 内〕(54歳 農業 5期目)

- (1) ①村民の顔が見える、声が届く村づくり、②農業を基本とし、農村を活用する自律の村づくり、③赤ちゃんの泣き声か響く元気で長寿の村づくり
(2) ①村民一心での自律計画づくりと推進、②自己決定・責任による地方分権自治の確立、③未来思考の立村50年事業
(3) 「徳不孤、必有隣」(論語)